

2023年3月29日

株式会社電通デジタル

## 電通デジタル、アドベリフィケーションのグローバルリーダー IAS 主催「IAS AWARD 2022」の 「Agency of the Year」において最高位ゴールドを受賞

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）は、アドベリフィケーション<sup>※1</sup>のグローバルリーダーである Integral Ad Science Japan 株式会社（本社：東京都千代田区 CEO：リサ・アツツシュナイダー 以下、IAS）が主催する「IAS AWARD 2022」の「Agency of the Year」において、最高位であるゴールドを受賞しましたのでお知らせします。

「IAS AWARD」は、日本におけるアドベリフィケーションの浸透に多大な功績を残したパートナー企業、また同サービス、もしくはアドベリフィケーションを活用し、健全かつ安全なデジタル広告の推進に積極的に取り組まれた広告主企業に感謝の意を表し贈られる、日本で新設されたアワードです。その中でも、この度当社がゴールドを受賞した「Agency of the Year」は、2022年度（2022年1月～2022年12月）におけるIASが提供する製品の販売実績、新規導入実績、アドベリフィケーション浸透への貢献度を総合的に評価し、最も大きな功績を上げた代理店が選ばれます。

電通デジタルは、アドベリフィケーションを取り巻く環境の変化、またそれにともなう広告主のニーズの変化に合わせ、国内電通グループとともに、2017年よりデジタル広告のブランド毀損、広告価値毀損に関するグループの行動指針「Clear Code™（クリアコード）」<sup>※2</sup>を提唱してきました。このアドベリフィケーション活用のフレームワークを用い、当社独自の高精度かつ更新性のあるBlock Listの適用やオーダーメイド対応の体制と仕組み、動画広告におけるブランドセーフな広告配信手法など、様々なクライアント企業のニーズに対応するソリューションの提供を行っています。

今後も電通デジタルは、IASとの連携体制をこれまで以上に強化し、日本におけるアドベリフィケーションのさらなる浸透と、高度なパフォーマンスやソリューションを提供することで、クライアント企業の事業成長パートナーとして貢献してまいります。

※1：アドベリフィケーションとは、アドフラウド、ブランドセーフティ、ビューアビリティに配慮した、不適切な広告配信を防ぐための広告価値毀損問題への対策

アドフラウド：botなどを使い無効なインプレッションやクリックによって広告費用を騙し取る不正広告のこと

ブランドセーフティ：広告が不適切掲載場所に表示されることなくブランド価値を守ること

ビューアビリティ：配信された広告が、実際にユーザーが視認できる状態にあること

※2：デジタル広告のブランド毀損、広告価値毀損に関するグループの行動指針「Clear Code™」詳細は以下のウェブサイトでご確認いただけます。

<https://www.dentsudigital.co.jp/services/communication/ax/AdVerification>

以 上

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

国内最大級の総合デジタルファームとして、データとテクノロジーを駆使した次世代マーケティングの戦略策定・実行、その基盤となる IT プラットフォームの設計・構築、クライアントの事業革新を支援する DX コンサルティングなどのサービスを提供。国内外の企業との緊密なパートナーシップのもと、高度な専門性と統合力により、クライアントの事業成長に貢献しています。

**【リリースに関する問い合わせ先】**

株式会社電通デジタル ブランド&コミュニケーション部 広報 PR グループ

長田・石田 Email : [press@dentsudigital.co.jp](mailto:press@dentsudigital.co.jp)

**【本事業に関する問い合わせ先】**

株式会社電通デジタル ソリューション戦略部

富田・寺嶋・渡邊

Email : [dd\\_mc\\_pf\\_adverification@group.dentsu.co.jp](mailto:dd_mc_pf_adverification@group.dentsu.co.jp)